

# 門川町立門川中学校

生徒数：487名 学級数：17クラス URL：<https://cms.miyazaki-c.ed.jp/4608/>

〈テーマ〉

生徒一人一人がいのちを大切にする学校づくり  
～人権を意識した教育活動を通して～

## 本校の特色ある取組

### ○ 門川町教職員人権教育研修会の開催（門川中学校主催）

7月26日に門川町総合文化会館にて、人権教育研修会を開催した。講師に宮崎県男女共同参画地域推進員の黒木瑞季さんをお招きし、講演をしていただいた。町の教職員一同、性の多様性について深い学びを得ることができ充実した時間となった。感想の中には「今日学んだ知識を基に、子ども達と向き合っていきたい」が多く見られた。



【黒木瑞季さんによる講演の様子】

### ○ デートDV防止の講演会

3年生を対象に、デートDV防止の講演会を実施した。デートDVはどのようにして起こってしまうのかを、動画等も交えながら説明した。また教員が模擬実演をすることで、暴力を振るう人の心理、暴力を受けている人の心理について深く学ぶことができた。生徒の感想には「今日学んだことを、今後の生活に生かしていきたい」「自分の発言等に今後気をつけたい」とあった。



【デートDV防止の講演会の様子】

### ○ 「いのちを大切にする」授業実践

学期に1回各学年で人権学習に関する道徳科の授業実践を行った。今年度は「いのちを大切にする」というテーマの下、各学級の実態に応じて工夫を凝らした授業が展開された。ある学級では、震災で亡くなられた中学生の話にふれ、今生きていることの大切さ、支えていただいている方への感謝の気持ちについて話し合った。どの学級でも「これから自分の命を大切に、人の気持ちが分かる大人になっていきたい」と感想が聞かれた。



【人権学習 授業実践の様子】

## 成果と課題

- 各学年で「いのちを大切にする」授業実践が展開できた。普段悩んでいたことも、学級の友人と共有することで、これから自信をもって生きていく人生観を確認することができた。
- 人権に配慮した言葉遣いや発言について、さらに取組を行っていく必要がある。まずは教師が見本を見せることで、学校全体の人権意識の高揚に努めていきたい。